

日薬連発第 276 号

2026 年 4 月 6 日

加盟団体殿

日本製薬団体連合会

安定確保委員会

**医薬品産業における石油関連製品の需給状況等に係る状況調査に関する件  
(再々調査依頼)**

日頃より、当連合会の委員会活動にご理解とご協力賜り感謝申し上げます。

厚生労働省より、中東情勢の混乱を受け、医薬品産業における石油関連製品の需給状況について、再々調査の依頼がございました。

つきましては現在の状況について、まだ報告いただいていない、もしくは報告いただいている情報に更新があった場合等は引き続き随時、別添調査用紙への回答にご協力いただきたく、加盟各社様に周知願います。※別添調査用紙は今回も一部変更となっておりますので、改めてご報告いただく際は今回別添の調査表を用いてご回答をお願いいたします。

なお、現時点で影響がない場合等につきましても、製造販売する企業全体の状況把握の依頼がありますことから、下記に基づきご回答のほどお願い申し上げます。

記

1. 調査の対象製造販売業者（各社代表 1 名よりご回答願います）
2. 調査対象の石油関連製品 ※前回と選択肢と例示が変わっております。
  - ・石油に由来する各種燃料  
例) 重油、軽油、灯油、ガソリン、液化石油ガス (LPG)
  - ・樹脂、樹脂製品 (プラスチック) 及びこれらの中間材料 (コンパウンド等)  
例) プロピレン、塩化ビニル、ポリエチレン (HDPE、LDPE)、ポリスチレン、ABS、フッ素樹脂、フェノール
  - ・石油及びナフサに由来する化学物質 (アルコールや溶媒原料等)  
例) エチレンオキサイドガス、イソプロパノール (IPA)、トルエン、ヘキサン、ベンゼン、MEK、メタノール、エタノール、界面活性剤
  - ・石油及びナフサに由来するゴム  
例) 合成ゴム、イソプレンゴム
  - ・合成繊維、繊維製品及びこれらの中間材料

例) ナイロン繊維、ポリエステル、ポリゴール、ウレタン、アクリルニトリル、  
不織布

・その他、ナフサに由来する各種物資

※自由記載。ナフサそのものの場合もこちらを選択してください。

・それ以外

例) 「ヘリウム」、「アルミニウム」

### 3. アンケート調査への回答方法

別添の調査用紙に記載のうえ、厚生労働省医薬産業振興・医療情報企画課（原薬安定供給相談）宛に送付願います。

回答送付先 [genyaku-soudan@mhlw.go.jp](mailto:genyaku-soudan@mhlw.go.jp)

記入した調査表は、ファイル名の先頭に企業名を追加のうえご提出ください。

(例「〇〇株式会社\_0403~調査」)

※別添調査用紙は今回も一部変更となっておりますので、改めてご報告いただく際は  
今回別添の調査表を用いてご回答をお願いいたします。

※別添の調査表において、B10 セルで確認対象の石油関連製品をまず選択した上で  
ご回答をお願いいたします。

3つのシートを用意しておりますが、問題のある石油関連製品が4つ以上ある場合は、シートをコピーした上で記入にご回答ください。

※シート名は変更しないようお願いいたします。尚、シートを追加する場合は、シート名は「調査表 ④」、「調査表 ⑤」…と続けてください。

※集計の都合上、必ず Excel 形式でご提出ください。

※当調査は厚生労働省と経済産業省との協同実施であり、両省間で共有を行います。

### 4. 回答期限 2026年4月7日(火) 正午

※期限は設けておりますが、期限後も随時ご報告をお願いいたします。

### 5. 回答状況に関する確認

厚生労働省からは回答状況の把握をしたい旨、併せて依頼を受けておりますことから、貴社の回答状況につきましては下記の Forms より回答のほどお願い申し上げます。

<https://forms.office.com/r/7jF5d5aYQ4?origin=lprLink>

※回答につきましては厚生労働省にも共有いたしますことをご承知のほど、お願い申し上げます。

### 6. 本件に関する問い合わせ先

<1. ～4. について>

厚生労働省 医薬産業振興・医療情報企画課

TEL 03-3595-2421 メール [drug-shortage@mhlw.go.jp](mailto:drug-shortage@mhlw.go.jp)

<5. について>

日本製薬団体連合会

TEL 03-3527-3154 メール [antei@fpmaj.gr.jp](mailto:antei@fpmaj.gr.jp)

以上